



令和5年5月1日
十日町市博物館

野首遺跡の火焰型土器が海外展に出品されます

市内下条地区にある野首遺跡（縄文時代中期～後期）から出土した、火焰型土器1点がギリシャで開催される展覧会「日本の美の原点」に出品されます。この展覧会は、東京国立博物館が日本文化の基礎を築いた、縄文時代から古墳時代までの原始美術を紹介するものです。当初、令和3年（2021）年の東京オリンピック・パラリンピックに合わせて開催される予定でしたが、新型コロナウイルス感染症拡大の影響により延期となっていました。

1. 出品される展覧会

- ・展覧会名 特別展「日本の美の原点」
- ・会 期 令和5年6月2日（金）～9月24日（日）
- ・会 場 ギリシャ共和国 イラクリオン考古学博物館
- ・主 催 東京国立博物館、ギリシャ文化スポーツ省
- ・特別協力 文化庁、朝日新聞社、NHK、NHKプロモーション、東映
- ・出品される土器 県指定有形文化財 野首遺跡火焰型土器 1点（十日町市 所蔵）
- ・主な展示品 重文「遮光器土偶」 宮城県恵比須田出土（縄文時代晩期）
重文「袈裟襷文銅鐸」 滋賀県野洲市出土（弥生時代後期）
重文「埴輪 船」 宮崎県西都原古墳群出土（古墳時代）
上記はいずれも、東京国立博物館所蔵

2. その他

- ・野首遺跡の火焰型・王冠型土器12点は、平成30年（2018）の夏に東京国立博物館で開催された特別展「縄文—1万年の美の鼓動—」に出品されています。今回、出品される火焰型土器はこの中のひとつです。
- ・出品される火焰型土器を含む野首遺跡出土品1,290点は、平成2年（2020）に新潟県指定有形文化財（考古資料）に指定されています。
- ・展覧会の詳細については、東京国立博物館のホームページ（TOP＞展示・催し物＞海外展）をご覧ください。

■お問合せ先

十日町市博物館（TOPPAKU）

担当：菅沼 亘 ☎025-757-5531